

5月26日(火曜日)「聖霊がすべての人に」

【新改訳 2017】

ヨエル書 2・28－32

「その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る。その日、わたしは、しもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。」(28、29節)

これは、後に、ペンテコステ(聖霊降誕日)と言われる出来事についての預言です。詳細は、新約聖書の使徒の働き2章に記されています。そして、この日がキリスト教会の誕生日になりました。神の聖霊がエルサレムに集まっていた人々の上に著しく降って、弟子たちはいろいろな外国語で神のみわざ、すなわちイエス・キリストの福音を語り、一日で三千人もの人々が信じてバプテスマを受けました。

これが最初の教会となったのです。

このことは冒頭のように、預言者がヨエルに預言し、また、主イエスが約束された(ヨハネ14・16,17,26、使徒1・8)ことの成就でした。

個人の信仰生活も教会も、聖霊のお働きによってのみ祝福されるのです。聖霊によって歩めますように。

～祈り～

主よ。聖霊をお与えくださり、ありがとうございます。聖霊に満たされ、導かれて、あなたの祝福を証しできる者としてください。

【学びのために】

ペンテコステとは、ギリシャ語で「50」の意味。ユダヤ人たちにとって「五旬節」(50日目)の祭りの時、主イエスの復活の日から50日目の日曜日(と教えることも可)に、聖霊が著しく人々の上に降って、ヨエルの預言が成就しています。

